

■■ パソコントラブル解決ヒント 03 パソコンにコーヒーを溢した

パソコンは、電子機器ですので、基本的には水などに弱いと思ってください。

水とかお湯をキーボードやノートPCにかけてしまった場合には、まずは電源を切りましょう。そしてあとはそのまま乾燥させます。乾燥と言っても、直射日光は厳禁です。

水やお湯の量にもよりますが、数日間はそのまま放置をしておきます。ほとんどの場合には、それで問題なく使えると思います。ただし、途中で電源を入れて試してみたいという誘惑が起こるかもしれません。誘惑に負けないように我慢して、じっと待ちましょう。

コーヒーやお茶を飲みながらパソコンを使う人は多いともいます。そこに溢してしまった場合にはどうでしょうか？この場合にも、ちょこっと垂らしてしまったくらいであれば水やお湯の場合と同様に、まずは電源を切り、その後は乾燥すれば問題なく使えることもあります。ただし、うまく行くとは限りません。

通常、このような場合には、電源を切り、周辺機器やコードをはずして、たっぷりぬるま湯に全部をつけてしまいます。できればいくつかの部分に分解して水洗いをするとうまいでしょう。

一見荒療治のようですが、コーヒーなどを溢した時点で使えなくなっているのですから、一か八かでやってみる価値はあります。ただし、どっぷりと浸かってしまっているので、乾くまで時間がかかります。風通しの良いところで陰干ししてください。これで、うまく行けばラッキーです。

ノートPCの場合には、水につける前に必ず周辺機器や電池を取り外しましょう。因みに、筆者はキーボードにカップ一杯のコーヒーをかけてしまい、上記の方法で水洗いしました。キーボードは接点間隔が狭いので、10日くらい放置しておきました。幸い、予備のキーボードを持っていたので、パソコン利用上では仕事に影響はありませんでした。

しかし、「生兵法はけがのもと」です。プロに依頼するのが得策と思った方が良いでしょう。最善の方策は、「覆水盆に返らず」ということを噛みしめて、水分を取りながらのパソコン操作はやめることです。

洪水に遭ってしまったなどで水をかぶってしまった場合などは、同じ水でも泥水です。コーヒーの場合と同じと考えてみて、試してみる価値はあると思います。

■■ 記載記事は参考ですので、ご自身の責任で実施してください。

